

HELLO SAGA



佐賀県国際交流・協力情報誌

心の国境をなくそう！
Free your heart of borders!



コロナワクチン予約・接種電話通訳サービスがスタートしました！

コロナワクチン接種の予約、問診時にご利用いただける多言語通訳サービス回線を5月1日に開設いたしました。
日本語に不安がある方がワクチン接種の予約や接種会場や医療機関での問診の際、電話通訳をしてもらうことができます。通訳サービスの利用に関する動画も続々更新中！
協会HPにてご覧いただけます。



公益財団法人 佐賀県国際交流協会

Saga Prefecture International Relations Association (SPIRA)

さが多文化共生センター Center for Multicultural Society in Saga

佐賀県国際交流プラザ Saga International Plaza

〒840-0826

佐賀市白山2丁目1番12号 佐賀商工ビル 1階

Saga Shoko Build. 1F 2-1-12 Shirayama, Saga City

TEL:0952-25-7921 FAX:0952-26-2055

E-mail:info@spira.or.jp

Consultation Service(相談専用) TEL:0952-22-7830



SPIRAイベントチェック



HELLO SAGA
バックナンバー

※2021年4月1日より、佐賀県国際交流プラザは、佐賀県国際交流協会が運営管理することになりました！ご利用をお待ちしております。



さが国際フェスタ メインイベント in 小城 10/31(日) 開催決定!

毎年、佐賀県国際交流協会では、国際交流や国際理解、多文化共生に対する理解を深めることを目的に、国際交流・協力を携わる民間団体やボランティアと協働で県民参加型のフェスタを開催しています。

今年は、小城市の小城公園で10月31日(日)にさが国際フェスタメインイベントを開催します! 多国籍料理屋台や、海外雑貨の出店、ステージパフォーマンスなど、たくさんのイベントが目白押しです。世界を感じる1日を今年は小城でお楽しみください。



国際フェスタ
ホームページ

第6回 外国人による日本語スピーチコンテスト 出場者募集!!

SPIRAでは毎年、県内の在住外国人が国際交流や異文化理解などについて日本語で意見発表することにより、多文化共生による地域づくりの推進を図ることを目的に、日本語スピーチコンテストを開催しています。

第6回目となる今年も、フェスタ月間である10月に開催します。出場者を募集していますので、みなさんぜひ外国人のお知り合い、お友達にご案内ください♪

開催日時 10月17日(日) 13:00~17:00

場 所 佐賀市文化交流プラザ 交流センター エスプラッツホール
(佐賀市白山2丁目7-1 エスプラッツ3F)

部 門 青少年部門、成人部門、意見発表部門

※参加対象や人数等の詳細は右のQRコードからHPをご覧ください。➡

応募締切 2021年9月6日(月)



スピーチコンテスト
ホームページ

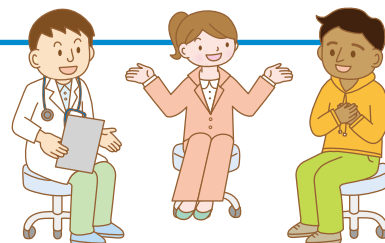


※当日の観覧については、
後日改めてSPIRAのHPや
Facebook等でお知らせします。

医療通訳サポーターに なりませんか?

SPIRAでは10/2(土)から全9回にわたって、医療通訳サポーター養成講座を開催します。医療通訳サポーターとは、県内医療機関等で通訳としてご協力いただく有償ボランティアの呼称です。当協会の医療通訳サポーターとして活動することを希望される方々に所定のカリキュラムを受講していただいております。

今年度は英語、中国語に加え、初のベトナム語での開講になります。初回の10/2(土)は「健康支援に寄り添う医療通訳」を演題に長崎県立大学教授の李節子氏をお迎えします。初回から第3回目の講座までは公開講座になっており、どなたでもご参加いただけますので、奮ってご応募ください。医療通訳サポーター養成講座の詳細は、SPIRAのHPやFacebookをご覧ください。



医療通訳
ホームページ

JICA OB・OG通信

JICAの皆さんはどんな活動をしているの？JICA海外協力隊やシニア海外ボランティアとして実際に派遣されていた方から、その活動についてお聞きます！



滝澤 浩一郎さん
派遣国：パプアニューギニア
職種：コミュニティ開発

Q1. 青年海外協力隊に参加したきっかけは？

大学時代に、NGOのスタディツアーに参加し、開発途上国の抱える問題を実際に目にしました。それと同時に、物質的には貧しいなかで、笑顔で楽しく暮らす人々の姿が強烈に印象に残りました。この経験から、大学のゼミで開発途上国について研究しました。その中で、お金や物による支援ではなく、別のかたちでの支援をしたいと考え、いつか協力隊に参加すると決めました。大学卒業後に、一般企業に勤めてから、念願の協力隊へ参加しました。

Q2. 派遣先のパプアニューギニアってどんな国？

パプアニューギニアは、大洋州の自然が豊かな国です。綺麗な海に目が行きますが、この国にしかない、伝統的な文化・慣習等がとても魅力的です。例えば、シンシンと呼ばれる踊りがあり、それに使われるペイント、衣装やマスク等は部族ごとにそれぞれ異なっています。こんなに多種多様な伝統文化が残っているのは世界でみてもまれではないでしょうか。パプアニューギニア滞在中に、綺麗な景色だけでなく、そこで暮らす人々の文化や暮らしに目を向けることが、とても興味深いことだと知ることができました。

Q3. 派遣時の活動内容について教えてください。

私の配属先は、西ニューブリテン州農業畜産局の稲作部門でした。配属先では、長期保存が可能な米に注目し、稲作をとおして食料安全保障を確保するプロジェクトを実施していました。私もそのプロジェクトの一員として、村落部での稲作トレーニングの実施、圃場での種籾の栽培、手動精米機の普及や電動精米機による出張精米等を行って、稲作の普及に取り組んでいました。農家の方に、稲作を試してもらい、収穫できた時の笑顔をたくさん見れたことは、いい思い出です。

Q4. 派遣中の一番の思い出は何ですか？

思い出はたくさんありますが、印象的なのは、村落部への出張です。車でこぼこ道や川を越え、ボートで海を越え、マングローブ林をくぐり抜け、目的の村へ。まさにドキドキワクワクの冒険でした。村では、電気や水道がない中で、朝日とともに起きて、稲作トレーニングをして、汗をかいたら川で水浴びをして、日が沈むと焚火を囲んでコーヒーやぬるいビールを飲んでみんなでおしゃべり。村の人や同僚たちと一緒に緩やかな時間を過ごすのが心地良かったです。

Q5. 帰国後のお仕事について教えてください。

帰国後、2年ほど青年海外協力協会で、JICAボランティアの短期研修担当として仕事をしていました。その後、協力隊派遣中に地方行政の大切さを感じたことから、日本の地方行政に関わりたくと考え、佐賀県庁へ入庁しました。現在は、佐賀県庁の国際課で勤務しており、多文化共生担当として、県内の外国人受入環境の整備や多文化共生社会の推進を目指して日々奮闘しています。



JICAボランティアに関するお問合せ・連絡先

(公財)佐賀県国際交流協会内 JICAデスク佐賀 武田 七重

TEL:0952-25-7921 FAX:0952-26-2055 E-mail:jicadpd-desk-sagaken@jica.go.jp

多文化共生ってなあに？ ～佐賀県の多文化共生の取り組みを紹介します～

佐賀県国際課では、県内の市町、学校、外国人を雇用する事業所、多文化共生や国際理解に関心のある皆さんの地域に出向き、ご要望に応じて多文化共生に関するさまざまな内容をテーマにした出前講座などを実施しています。

■JA伊万里×佐賀県×伊万里市で外国人と日本人が安心して暮らせる地域づくりのモデル事業を行っています



今年度からJA伊万里が外国人技能実習生を初めて受け入れるにあたり、JA伊万里の職員や生産者の方々を対象にした「受入事前研修会」を5月17日(月)、18日(火)に開催しました。佐賀県国際課職員が現場に出向き、多文化共生の概要や佐賀県の現状と課題、技能実習生を受け入れるための心得などをお話しました。県国際課のベトナム人国際交流員からは、外国人が感じる日本語の難しさやベトナムと日本の生活習慣や文化の違い、異文化に直面したときの対処法のヒントについて説明しました。また、日常生活において「やさしい日本語」でコミュニケーションをとることの大切さを練習問題を交えて学んでいた

いただきました。参加された方々は真剣に話を聞き、専門用語が多い業務において、どうすれば作業工程や注意事項を技能実習生にうまく伝えられるのかを考えておられました。伊万里市が進めている地域日本語教室の取組とも連携しながら、外国人と日本人が安心して暮らせる地域づくりを目指す機運の醸成につながるとも充実した研修会になりました。

◆◆参加者の声◆◆

「やさしい日本語」のところでは、参加者の方から「難しい～」との声も聞かれましたが、皆さん笑顔で取り組まれて、「何もかも手探りだから助かりました」とご感想をいただきました。

■「やさしい日本語」でコミュニケーションしましょう

JA伊万里の研修会でも活用した県国際課制作の動画『やさしい日本語入門編』。日常のシーンで使用する日本語を「やさしい日本語」に言い換える、親しみやすいケーススタディ的な動画です。初めて日本で生活する外国人の皆さんは期待と不安でいっぱいです。外国人住民の方々は共に暮らす地域の仲間です。まずは笑顔で挨拶をして「やさしい日本語」でコミュニケーションを楽しんでほしいです。



佐賀県国際課YouTube動画『やさしい日本語入門編』は下記のQRコードからご覧いただけます。



【出前講座に関する問い合わせ】佐賀県国際課 0952-25-7328

「くらしさぽーとさが」の外国人無料相談会

行政書士さんによる外国人のための無料相談会です。
予約をすれば通訳もつきますので、日本語ができなくても大丈夫です。

🕒 毎月第3土曜日 13:00～16:00

📍 佐賀県国際交流プラザ(商工ビル1F)

☎ 090-3328-2123 (くらしさぽーとさが 松枝さん)

※通訳が必要な人は、予約してください。

ランチタイム Seminars!

今年度も実施します!

「ランチタイムSeminars!」に参加してみませんか。
佐賀県国際交流員や外国人住民をゲストに様々なトピックをお話いただきます。笑いあり、学びあり、楽しく海外の文化に触れましょう。

🕒 8月24日(火) 12:15～12:50

参加方法: 現地参加又はオンライン視聴

(正式な開催方法は、各回の開催日の前日までに)
HP、Facebookにてお知らせいたします

オンライン視聴の際は、開催時間帯に当協会のFacebookへアクセス→

📍 <現地開催> 佐賀県国際交流プラザ内 研修室
(佐賀市白山2-1-12 佐賀商工ビル1階)



えびすFM 「心の国境をなくそう! ラジオで地球発見隊」放送日のお知らせ

SPIRAは、えびすFMにてJICA九州、佐賀県海外協力協会との共同ラジオプログラム「心の国境をなくそう! ラジオで地球発見隊」をお送りしています。ゲストを交えながら国際交流・協力や多文化共生に関する情報を発信しています♪みなさんお聴き逃しなく!

🕒 毎月第1、3、5水曜/19:00～20:00

第1、5水曜: JICA九州+佐賀県海外協力協会『Jump to the World』

第3水曜: SPIRA(佐賀県国際交流協会)『SPIRA 多文化わいわい』

聴取方法: ラジオ周波数「89.6MHZ」、スマホアプリ、
パソコンからも聴取可能です

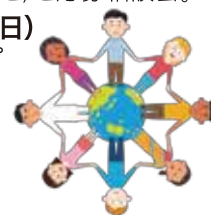
JICA海外協力隊ナビ

JICA海外協力隊に関するイベント
(活動報告会、ワークショップ、映画上映など)と応募相談会。

🕒 2021年7月17・18日(土・日)
アフリカ雑貨ワークショップ

🕒 2021年8月8日(日)
オンライン隊員活動報告

🕒 2021年9月19日(日)
陶芸ワークショップ



※ご興味がおありの方は、JICAのホームページをご覧ください。
JICAデスク佐賀までお問合せ下さい。

賛助会員募集!

当協会では「多文化共生の地域づくり」に取り組んでいます。
「多文化共生」意識の醸成とさらなる向上のため、賛助会員を広く募集しています。皆様のご支援の程よろしくお願いいたします。

■賛助会員の区分と会費

個人会員	年会費 1口	3,000円
団体会員(団体・企業・機関等)	年会費 1口	10,000円

※会費につきましては、お申込みを受領後にこちらより請求書と振込用紙をお送り致しますのでご使用ください。なお、同一賛助団体・個人会員様より、複数口の会費のご賛助も可能です。

■会員の特典

- ・協会発行の国際交流・協力情報誌「Hello SAGA(年4回発行)」を郵送
- ・協会のオリジナルノベルティを進呈
- ・民族衣装の無料貸出

■会員期間

- ・入会は随時受け付けております。
- ・会員期間は4月から翌年3月までの1年間になりますので、毎年3月に更新のご案内をいたします。

■加入方法(いずれかの方法でご加入いただけます)

- 来訪(その場でお支払いいただくことも可能です)
- 電話又はメールにて連絡(連絡の際は、賛助会員への加入の旨及び氏名、連絡先、住所をお知らせください)
- HPより登録

さが多文化共生センター

当協会では外国人住民に関する総合相談窓口「さが多文化共生センター」を運営しています。相談はご本人からだけではなく、事業所や地域のみならず、さまざまに受け付けています。今回はセンターに寄せられるよくある質問をご紹介します。

相談方法

TEL/0952-22-7830

E-mail/info@spira.or.jp

※やさしい日本語・多言語による対面相談も実施しています。



Facebook



LINE

相談日時: 月曜日～金曜日 9:00～12:00/13:00～16:00

(※土・日・祝日・年末年始12/29～1/3は閉まっています)

場所: 佐賀市白山2丁目1番12号 佐賀商工ビル1F
(佐賀県国際交流プラザ内)

Q. 私は自分の国の自動車の運転免許を持っています。

日本でも車を運転したいと思っていますが、どこで、どのような手続きをすればいいでしょうか。

A. 外国の免許を取得後、その国等に通算3か月以上滞在していた方であれば、日本の免許に切り替えることができます。佐賀県にお住まいの方は、佐賀県運転免許試験場で手続きができます。試験は書類の審査とインタビュー、適性試験や知識の確認、実技試験があります。免許取得国によって提出書類が異なるので、詳しくは佐賀県運転免許試験場にお問い合わせください。



さが多文化共生センターのHPにもよくある質問を掲載しています。
ぜひご覧ください。

<https://www.spira.or.jp/cmss/>



さが多文化センター
ホームページ